



2025 年 5 月 29 日現在

天皇賜盃第 94 回日本学生陸上競技対校選手権大会要項
All Japan Inter University Track&Field Championships

1. 主 催 公益社団法人日本学生陸上競技連合
2. 運営協力 一般財団法人岡山陸上競技協会、中国四国学生陸上競技連盟
3. 特別協賛 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
4. 協 賛 株式会社ヤクルト本社、ミズノ株式会社
5. 期 日 2025 年 6 月 5 日(木)～8 日(日)
6. 会 場 JFE 晴れの国スタジアム(岡山県総合グラウンド陸上競技場)
7. 競技種目
男子 22 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技
女子 22 種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
※本大会は WRk 申請大会となります。
8. 競技日程 本連合 HP に掲載
9. 参加資格
 - 1) 2025 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員であって、以下のいずれかに該当する者。
 - ① 2024 年 1 月 1 日(日) から 2025 年 5 月 18 日(日) の期間の A 標準記録突破者(A 資格)、
B 標準記録突破者(B 資格)。
ただし、ターゲットナンバー(TN)がある種目について、C 資格(下記②)を含む申込者
数が TN を超過する場合は、C 資格を含む出場人数が TN 以内となるよう、A 資格・B 資格の
うち記録上位者の出場を認める。
 - ② 2025 年度の地区インカレの優勝者(C 資格。TN がある場合を含めて、持ち記録に関わらず
出場可とする。)
ただし、3000mSC については、競技の安全確保の観点から出場人数を特に絞ることを踏まえて、
申込者全体の中から TN までの記録上位者の出場を認める(C 資格も全体の中での記録上位者
のみ出場可となる。)
 - 2) A 資格は各校 3 名まで、B 資格は各校 1 名で A 資格と合計して 3 名まで(なお、C 資格での出場者
がいる大学の B 資格の出場は不可とする。)、C 資格は A 資格と合計して各校 3 名までとする。
以上の結果、各校の参加人数の組合せは、以下のとおりとなる。

参加人数	組合せ		
1 名	A	B	C
2 名	A A	B A	C A
3 名	A A A	B A A	C A A
 - 3) リレー種目は 1 大学につき 1 チームのみの参加とし、6 名連記とする。資格記録は 2024 年 1 月 1 日
以降に樹立したチームの記録でなければならない。
 - 4) 個人の参加種目数の制限は設けない。

10. 参加料 参加者1種目1名につき3500円。ただし、リレーは1種目1チームにつき4500円とする。混成種目は1名につき5000円とする。※参加料は、理由の如何にかかわらず、返金しない。

11. 申込方法 1) 参加大学は日本学連のHPに掲載される日本陸連のエントリーシステムに必要事項を入力し、5月5日(月)から5月19日(月)9時00分までに申し込むこと。
※上記期日を超えてからのエントリーは如何なる場合であっても、一切認めない。
2) ターゲットナンバー設定種目に関しては、ターゲットナンバーから外れた場合のみ5月19日(月)以降に該当する大学の連絡責任者に連絡する。
3) 2)を除いた各大学の参加料を、地区学連を通して通知する。参加大学は地区学連が別途定める締切日までに指定の口座へ入金すること。地区学連から本連合への入金締切日は別途連絡する。

12. 競技について 1) 競技は2025年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施する。
※広告規程は全て国内規程にて実施する。
2) 競技に使用する用具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。
ただし、棒高跳用ポールおよび投てき物は個人所有のものを使用できるが、投てき物は検査を受け、許可されたものとする。
3) リレーメンバーに関してはTR24.10〔国際〕を適用し、リレー・チームのメンバーは、どのラウンドにおいてもその競技会のリレー競技または他の種目に申し込んでいる競技者であれば、誰でも出場することができる。最初のラウンドに出場した競技者は、その後のラウンドを通して、最大4名まで他の競技者と交代することができる。また、TR24.11〔国際〕を適用し、オーダー用紙の提出は各ラウンドの各組の公表された招集完了時刻(その時間までに競技者が招集所にいなければならない時刻)までとする。
4) TR4.4はこの競技会には適用しない。

13. 式典 開会式：6月6日(金) 9時00分 栄章贈与式：6月8日(日) 12時45分(予定)
閉会式：6月8日(日) 15時15分(予定)

14. 表彰 1) 得点方法は各種目とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点および8位1点とする。各部門の優勝大学には、次の賞典を授与する。

男子	優勝部門	女子
天皇賜盃 および 日本陸上競技連盟優勝旗	総合	秩父宮妃杯 および 日本学生陸上競技連合会長杯
朝日新聞社楯	トラック	日本学生陸上競技連合杯
毎日新聞社楯	フィールド	日本学生陸上競技連合杯
日本学生陸上競技連合杯	混成	日本学生陸上競技連合杯
読売新聞社楯	多種目	読売新聞社楯

2) 各種目第1位から第3位までの入賞者には賞状およびメダル、第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与する。
3) 順位決定について、得点が同等の場合は優勝者の多い大学を優勝とする。

15. ドーピングコントロール

1) 本競技会は、ワールドアスレティクス(WA)アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は、大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査の対象に選ばれた該当者は、検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から 2 時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること)。日本陸上競技連盟に登録していない外国人競技者も同様に従うこと。

2) 競技会(時)検査の対象となった場合、原則として顔写真付きの身分証明書が必要となる。大会の ID カードやナンバーカードとともに、顔写真のついた学生証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。

3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

4) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (<https://www.realchampion.jp>) などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。また本競技会においては、希望者が自由に参加可能な「アウトリーチ・プログラム」を実施し、アンチ・ドーピングについて学ぶことのできる機会を設けるので、ふるって参加されたい。

5) TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会の HP (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>) または日本アンチ・ドーピング機構の HP (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) および本連合 HP (<https://www.iuau.jp/index.html/>) 内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識 2025 年版」を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

16. 注意事項

1) 代表者会議は行わない。確認事項の伝達および各大学の応援・待機場所に関することはホームページを通じて別途通知する。

2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、9. 参加資格 1) の該当者は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

17. 個人情報の取り扱いについて

1) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者および主催者が承認した第三者が、大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像を主催者の許可なく第三者が使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）は禁止する。

2) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営および本連合事業に必要な連絡等に利用する。

18. 問い合わせ先 公益社団法人日本学生陸上競技連合 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-11 中沢ビル 2 階

E メール : juauj@joy.ocn.ne.jp